

TIS株式会社 様

様々な業界で培った技術と実績を活かし、
システムインテグレーション事業を手がけるTIS株式会社。
リアルタイムな勤怠管理を目的に「リシテア」を導入。
豊富なパラメーター設定により、カスタマイズなしでの
導入を実現しました。



TIS株式会社様

リシテアの導入により、リアルタイムな勤怠管理や業務の効率化を実現。
 今後は、対象ユーザを現在の約8,000人から15,000人規模へ拡大予定。

リシテア導入ルポ

1. タイムリーな労務管理やコンプライアンスの強化が課題

IT業界は、フレックス制度やクライアント先など事業所外での勤務といった多様な勤務形態があり、タイムリーな勤怠管理が急務でした。従来の労務管理は、事業所外で働く社員などは、エクセルに勤怠状況を入力して月末に人事部に提出。人事部は提出を締め切ってから集計を開始するため、会社としては月末にならないと全社員の勤怠状況が把握できませんでした。「36協定」の遵守といった労務管理の側面はもちろん、コンプライアンスの面から社員の健康管理の必要性も高まり、リアルタイムに勤怠を管理する仕組みが必要だったのです。

2. 選定のポイントは大規模企業に対する豊富な導入実績

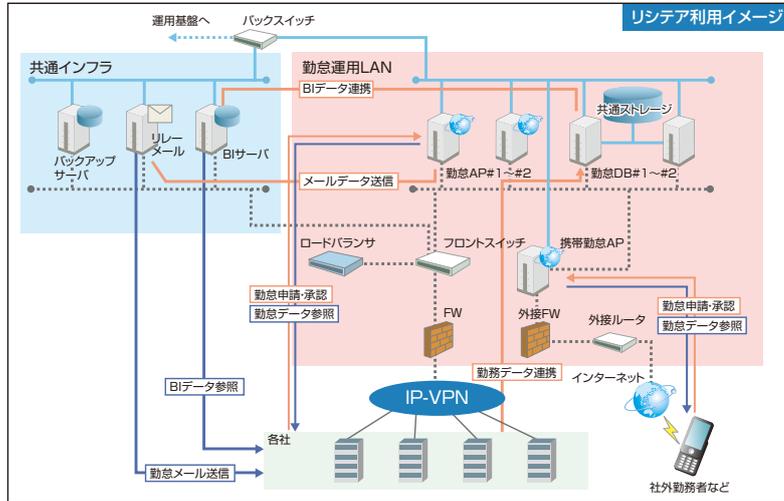
リシテアを選んだポイントは次の通りです。①日立ソリューションズは、技術的な質問にも的確に回答があり、要件に対する解決策のイメージも明確だった。また、大規模企業に対する導入実績も豊富である。②夕方や月末といった処理が集中する期間に大規模アクセスがあっても安定的に稼働する。③細かい就業規則の違いなどにもパラメーター変更などで柔軟に対応できる。④事業所外からも容易にアクセスでき、使い勝手が良い。

3. 柔軟なパラメーター設定で細かい就業規則に対応

短いスケジュールの中で無事リリースできたのは、リシテアが細かい就業規則に対応するための柔軟なパラメーター設定が可能なシステムだったからだと思います。リニューアル後は、従来の勤怠管理がシステム化されることで、リアルタイムで勤怠状況が管理できるようになりました。また、有給休暇や振替休日の残日数管理など、従来は手作業で行っていたものがシステム化されることにより、業務の効率化が図れました。システムで適正に管理できるようになったおかげで、コンプライアンスにも寄与できたのではないかと思います。

4. 今後は対象ユーザの拡大や携帯電話への対応も予定

現在のユーザ数は約8,000人ですが、今後、ITホールディングスグループ他社において導入が拡大することで約15,000人規模まで対象ユーザが増える予定です。また、社員が事業所外から携帯電話を通じてリシテアにアクセスできる環境も準備しています。勤怠管理システム以外の展開としては、会計や給与、教育などの基幹システムとの連携により、リシテアから様々な経営判断の指標を提供できるようなモジュールの導入も検討中です。これからも、日立ソリューションズには、世の中の動向や法令の改廃など、専門的な立場から今まで以上のサポートをお願いできればと思います。



執行役員 企画本部
人事部長
間瀬 文康 氏



企画本部 人事部
グループマネージャー
依光 直仁 氏

◆導入企業プロフィール

- 商号 TIS株式会社
- 所在地 東京都新宿区西新宿8-17-1
住友不動産 新宿グランドタワー
- 事業内容 アウトソーシングサービス、ソフトウェア開発、ソリューションサービス
- 設立 1971年4月 ■資本金 231億円
- 従業員数 6,812名(2012年4月現在)

※本事例の内容は2012年6月以前の情報です。※LYSITHEA、リシテアは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。※その他、本文中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本文中の情報は、事例作成時点のものです。



本事例のwebページはこちら

www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea/case06/

